

平成29年度事業報告

自平成29年4月 1日

至平成30年3月31日

I 事業概要

当協会は平成28年4月に公益社団法人に移行し、今年で3年目を迎えますが、平成29年3月に県教育委員会と連携協定書を締結し、7月には県内の工業系高校の生徒への就職意識アンケート調査を実施し、貴重な意見を得ることができました。

また、首都圏において大規模な災害が発生した場合に備え、関東地区8県の測量設計業協会会員が、広域的な相互応援協力ができる体制を整えるため、昨年10月12日に横浜市内において各県会長立ち会いのもと「災害時における相互応援協力に関する協定」を締結しました。

平成29年度の事業実施状況は、次代を担う小学校高学年の生徒を対象に、測定の面白さや必要性を知ってもらうため、測量体験学習を協会会員が講師となって実施するとともに、測量基準点の意義及び重要性に対する理解と関心を持ってもらうため、学校敷地内に経緯度標を設置するとともに、高校生を対象に測量設計知識の普及及び測量士補の資格取得を目的に、座学及び実習講座を協会会員が講師となって実施しました。

研修事業では、

- ①技術研修事業
- ②コンプライアンス講習会
- ③経営者研修会
- ④県民測量講座

などの研修事業を開催、受講することにより、測量設計技術者、経営者の資質の向上に努めました。

一方、地域に根ざした社会貢献活動につきましては、

- ①（公財）茨城県アイバンクとの協定に基づく献眼登録や
チャリティゴルフでの募金活動
- ②ペットボトルキャップの提供
- ③県庁敷地内の「茨城県測量原標」周辺の清掃、管理作業
- ④県との廃棄物不法投棄監視協定書の締結に基づく通報

などの活動に取り組みました。

平成29年度の活動状況の概要につきましては、次のとおりです。

1 会員の推移

	平成29年3月末	期中増加	期中減少	平成30年3月末
正会員	46	1	0	47
賛助会員	0	0	0	0
計	46	1	0	47

2 理事会実施状況

第1回理事会

- 1 日時：平成29年4月21日（金）午後1時30分から
- 2 場所：測量設計会館 201会議室
- 3 議案：第1号 平成28年度収支決算の承認について
監査結果について
第2号 平成28年度事業報告書について
第3号 協会設立50周年記念事業に係る特別会費の
徴収について

第2回理事会

- 1 日時：平成29年11月29日（水）午後3時から
- 2 場所：測量設計会館 201会議室
- 3 議題：第1号 執行理事及び各委員会の業務執行状況について
第2号 平成29年度中間収支決算について
報告：第1号 第4回県民測量講座の実施報告について
第2号 ME技術者育成制度設立準備会について

第3回理事会

- 1 日時：平成30年3月9日（金）午後1時30分から
- 2 場所：測量設計会館 201会議室
- 3 議題：第1号 平成30年度事業計画案について
第2号 平成30年年度事収支予算案について
報告：第1号 平成29年度収支状況及び決算見込みについて

II 総務広報委員会

1 測量の日ポスター、パンフレットの配布

若い世代の測量に対する理解を深め、その重要性を認識してもらうことを目的に県内全ての市町村、教育委員会、小・中学校にポスター、パンフレットを配布した。

2 懸垂幕、横断幕の掲示

広く一般県民に対して、測量の日を認知してもらうことを目的に、県の出先機関庁舎8カ所に懸垂幕、横断幕を掲示した。

3 経緯度標設置事業

県内の小学校高学年の児童を対象に、授業の一環として最新の測量機器に触れながら、測量体験学習を協会会員が講師となって実施した。

また、測量基準点の意義及び重要性に対する理解と関心をもってもらうことを目的に、学校敷地内に経緯度標と立看板を設置するとともに、体験学習の感想文を募集し、優秀作品を表彰するなどして、測量、地図に関する情報・知識を広く普及させることができた。

【表彰式等】平成29年8月8日（火）水戸京成ホテルにて開催。

県知事賞1名、県議会議長賞1名、教育長賞1名、土木部長賞2名
茨城新聞社長賞1名、会長賞4名の表彰を行った。

4 建設フェスタ2017への参加

次世代を担う子供とその保護者に向けて、生活・社会基盤の整備を担う建設産業の魅力を楽しく、正しく理解してもらうことを目的に開催された。

また、県民からの測量に関する相談ごとに対応するため「県民無料相談所」を、建設フェスタ2017の会場で実施した。

期 日 : 平成29年10月29日（日）

場 所 : 笠松運動公園

協会ブースへの来場者 : 273名

5 広報誌の発行

広く一般県民への測量設計に関する知識の普及啓発を目的に、協会の1年間の活動記録をとりまとめ広報誌として、平成30年2月に発行した。

発行部数 : 2,000部

配布先 : 国、県、市町村等の公共施設、大学、高校

6 チャリティーゴルフ大会の実施

参加者の健康増進とチャリティーへの協力を目的に、広く参加者を募り開催した。

期 日 : 平成29年6月1日(木)
場 所 : 水戸レイクスカントリークラブ
参加者数 : 147名
募 金 : 茨城新聞文化福祉事業団へ(60,000円)
(公財)茨城県アイバンク(50,000円)

7 親善ソフトボール大会の実施

参加者の健康増進及び、他団体との親善を図ることを目的に、ソフトボール大会を開催した。

期 日 : 平成29年5月19日(金)
場 所 : 水戸市田野市民運動場
参加者数 : 140名
優 勝 : 中央技術株式会社

8 ペットボトルキャップの提供

JCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)の活動に賛同し、会員からエコキャップ30,100個の提供を受け、ワクチン35人分をJCVへ寄付した。

9 関連団体との連携

・新春賀詞交歓会

茨城県建設関連4団体による新春賀詞交歓会を実施した。

期 日 : 平成30年1月10日(水)
場 所 : 水戸京成ホテル

・関連団体主催の会議等への参加

測量設計業の振興のための情報収集と連携を密にした活動を展開するため、全測連、関東地区協議会、北関東3県会議、4団体交流会等各種団体の会議に積極的に参加した。

Ⅲ 経営委員会

1 研修事業

(1) 第4回 県民測量講座 担当 木村委員

1月25日(土) 茨城県県南生涯学習センター 多目的ホール
後援 / 国土交通省国土地理院 茨城県教育委員会 つくばみらい市 同市教育委員会
土浦市教育委員会 つくば市教育委員会 間宮林蔵顕彰会
テーマ 間宮林蔵ってどんな人なの? 対象: 小学5年生以上
第1部 間宮林蔵記念館館長 木村 明夫 先生 参加75名
第2部 みらいりんぞう君特別出演 子供達に演題に関するクイズ

(2) 担い手育成事業 担当 高野委員

水戸農業高校 測量士補受験対策授業講師 11月1日から1月29日 20h
講師 ミカミ、中央技術、かつら設計、ホコタ設計、日拓測量の5社10名

石下紫峰高校 測量実習授業講師 4月~1月まで20日間 40h
講師 関東測量設計 やまと技研 めいわ 大栄測量設計
新星コンサルタント ジステック 以上6社12名

(3) 経営者研修会 担当 中島委員

11月14日(火) 水戸京成ホテル 会員会社 81名参加
第1部 「これからの地域社会とICT」
講師 茨城県企画部情報政策課 課長補佐 川上 博行 様
第2部 「日本人宇宙飛行士 国際宇宙センターで活躍」
講師 菊山 紀彦様 (元種子島宇宙センター所長、元筑波宇宙センター所長)

(4) コンプライアンス講習会

業界におけるコンプライアンスを徹底するために、労働基準法、公正取引等について
関係4団体の共催で1月30日に開催 95名参加
第1部 入札談合と独占禁止法について
講師 公益財団法人 公正取引協会 相馬 哲夫 様
第2部 職場の人事労務とコンプライアンス
講師 社会保険労務士 藤原 歳郎 様

2 調査研究事業

(1) 意見交換会の開催

茨城県土木部との意見交換会 7月12日(水) 県庁1階入札室

出席者 土木部 総括技監外14名 協会 会長外6名

議 題 ・改正品確法の運用について
・道路、河川台帳付図の数値化作業について
・茨城県公共基準点測量網の維持管理協定について
・CPDポイントの活用について

茨城県建設技術公社との意見交換会 6月21日(水)

出席者 技術公社 理事長外6名 協会 会長外5名

議 題 技術公社と協会の共通の問題点について

茨城自民党への要望 8月1日(火) フェリベールサンシャイン

出席者 佐藤清一 海老沢局長

県土木部への要望に同じ

(2) 測量機器所有状況 平成29年6月30日現在

測量関係機器 GNSS 111 トータルステーション 132 レベル 142 電子平板 55 UAV 24
地上レーザ 5 測量士 343 士補 116

(3) 歩掛り、積算、標準単価等の調査研究 平成28年度

実態調査(受注金額) 測量 国(県内18%、県外82%) 県(県内90%、県外10%)
市町村(県内86%、県外14%)
設計 国(県内3%、県外97%) 県(県内45%、県外55%)
市町村(県内52%、県外48%)

登録業者 茨城県内 測量355社 建コン55社 地質10社
測量業全国では115社減、茨城は5社増

IV 測量調査委員会

1 研修事業

- (1) 茨城県土木部からの要請により、茨城県土木部及び県内市町村の土木技術職員向けの技術講習会に講師を派遣し、測量の基礎知識と現地実習による測量技術を学ぶための講座を実施しました。

研修日 平成29年9月28日(木)～29日(金)

場 所 茨城県立歴史館(水戸市)

受講者 茨城県職員17名 市町村職員等29名

講 師 副会長及び5社の技術者27名

- (2) 国土交通省 国土地理院 関東地方測量部長 中島秀敏様を講師に迎えてUAVに関連した研修会を実施しました。

当日は、土木技術委員会と共催でCIM研修も行いました。

研修日 平成29年7月20日(木)

受講者 会員61名

2 調査研究事業

- (1) 新技術に関する衛星測位により、SSP観測による一級水準点の変動量の検証を行う研修会を実施しました。

研修日 平成29年10月27日(金)

受講者 会員13名

茨城県と(公社)茨城県測量設計コンサルタント業協会では、県内570Kmに及ぶ一級水準点を設置しました。

3・11震災後、平成24年度・25年度で改測作業を行なっておりますので、公共事業等に広く活用していただきたいと思っております。

地上レーザースキャナ及びUAV・デジタルカメラ等を用いた測量による、効率的な三次元データの活用について研修会を行いました。

研修日 平成29年11月6日(月)

受講者 会員51名

講師 (一社)日本測量機器工業会会員

- (2) 茨城県道路維持課・河川課・(一財)茨城県建設技術公社・(公社)茨城県測量設計コンサルタント業協会が組織する茨城県道路河川台帳付図研究会に協力し、道路台帳数値化及び既成図数値化に関する検討を行いました。

3 社会貢献事業

- (1) 県庁敷地内に設置されている茨城県測量原標と周辺の清掃及び点検を行いました。

作業日 平成29年7月18日(火)

実施者 会員7名

- (2) 平成29年度全国工業高等学校 高校生ものづくりコンテスト測量部門関東大会が9月2日に県立水戸工業高校で実施され、1都7県から8校が出場して競技が行われました。

協会からは、前日の準備で基準点設置を茨城測量設計・共同測量・コスモ計測に協力いただいたほか、佐藤副会長、伊藤委員長が審査員として協力しました。

V 土木技術委員会

1 研修事業

(1) 災害復旧事業に関する研修会

- ・開催日時：平成29年7月14日（金） 13：30～16：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等
- ・受講者数：49名

- 「災害復旧事業の調査設計概要について」 茨城県土木部河川課主任 金長 好三 様
- 「知っておきたい自然災害の基礎知識」 土木技術委員会委員長 三上 靖彦

(2) 土木設計等の基礎知識に関する研修会

①第1回水道設計技術習得研修会

- ・開催日時：平成29年10月4日（水） 13：30～16：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等
- ・受講者数：42名

- 「ダクタイル管の概要、種類、設計、施工」 日本ダクタイル鉄管協会 技術委員
- 「水道設計の基本事項」 設計部会員（大宮測研） 小貫 勝己
- 「水道施設設計指針の解説」 設計部会員（大栄測量） 岡田 泰輔
- 「水道事業実務必携等の解説」 設計部会員（ジステック） 岡本 利仁
- 「詳細設計の実例（開削工法 ダクタイル鑄鉄管）」 設計部会員（ヤマト技研） 佐藤 孝平

②第2回水道設計技術習得研修会

- ・開催日時：平成29年12月18日 13：30～16：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等

- 「タイトル未定」 講師未定

③第1回 街をプランニングする

- ・開催日時：平成29年10月18日（水） 13：30～16：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等
- ・受講者数：29名

- 「街をプランニングする まちづくり入門」 土木技術委員会委員長 三上 靖彦
（都市計画とは、非営利活動によるまちづくり、まちづくりの視点、プロジェクト・メイキング）

④第2回 街をプランニングする

- ・開催日時：平成29年11月15日（水） 13：30～16：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等
- ・受講者数：24名

- 「街をプランニングする 新しい時代のまちづくり」 土木技術委員会委員長 三上 靖彦
（街を使い倒して街を再生する、まちみとラボの取り組み、課題解決と組織づくり）

(3) 橋梁点検に関する技術研修会

- ・開催日時：平成29年9月7日（木） 13：10～15：30
- ・受講対象：会員及び非会員の調査測量設計の実務者等
- ・受講者数：36名

- 「道路橋の点検業務に係る作業、外業について」 長野県測量設計業協会
（佐藤芳明会長、小林睦夫氏、柳沢洋一氏）

(4) 設計業務に関する資格試験対策（RCCM等）研修会

- ・開催日時：平成29年8月22日（火） 13：00～16：00
- ・受講対象：会員及び非会員の測量設計技術職員
- ・受講者数：17名

- 「受験対策講習会、質疑応答」 いであ株式会社 JACIC担当委員 加藤 憲一 様

2 調査研究事業

(1) CIM及びi-Constructionへの対応に関する調査研究

①講習会の開催

UAVの測量における利活用及び測量以外での利活用について、また、生産性の向上と国における3次元モデルCIMの取組について学ぶ講習会を開催。

- ・開催日時：平成29年7月20日（木）13:00～16:30
- ・受講対象：会員及び非会員の測量設計技術職員
- ・受講者数：61名

○「UAVの利活用について」国土地理院関東地方測量部長

中島 秀敏 様

○「CIMの取組について」八千代エンジニアリング技術推進本部情報技術部長

吉田 武司 様

②いばらきICTモデル工事支援協議会への参加

- ・平成29年6月13日（火）ICT活用工事用のデータ作成講習会
- ・平成29年6月27日（金）ICT活用による現場見学会
- ・平成29年8月30日（水）ICT活用による現場見学会

③セミナーへの参加

- ・平成29年 9月14日（木）i-Constructionセミナー2017
- ・平成29年10月12日（木）～14日（土）G空間エキスポ（出展）

(3) 社会インフラのメンテナンス技術者（ME）育成に関する調査研究

茨城県における社会インフラメンテナンス技術者育成制度（仮称）の設立準備会支援。年度内に実施要項（案）を完成、平成30年度に協議会の発足と第1回の「技術者育成講座（仮称）」を実施予定。

- ・平成29年10月26日（木）第一回社会インフラメンテナンス技術者育成制度の設立準備会（ワーキング1「講座の実施体制と運営方法」安藤昭弘副委員長対応）
（ワーキング2「講座のカリキュラム設計」三上靖彦委員長対応）

(4) いばらき低炭素社会実現研究会支援

茨大農学部的小林久教授の呼び掛けで、低炭素社会実現に関する研究会が、設立準備段階を経て具体的に設立され、運営委員会もスタート。炭素社会実現のための行動を、当協会会員にとってもビジネスとして確立させることを狙いとする。

- ・設立準備会（第一回）平成29年3月23日（木）三上靖彦委員長
- ・設立準備会（第二回）平成29年5月15日（月）三上靖彦委員長・安藤昭弘副委員長
- ・設立準備会（第三回）平成29年6月23日（金）三上靖彦委員長・安藤昭弘副委員長
- ・設立総会 平成29年8月 8日（火）方波見会長・三上委員長・安藤副委員長
- ・運営委員会（第一回）平成29年10月6日（金）三上靖彦委員長・安藤昭弘副委員長
- ・運営委員会（第二回）平成29年12月7日（木）三上靖彦委員長・安藤昭弘副委員長

(5) 各種団体との連携（技術提携、防災関連、人材育成）

茨城大学、筑波大学、常磐大学、茨城キリスト教大学、茨城工専及び茨城県教育庁との連携協定を進める。

- ・平成29年3月17日（金）茨城大学社会連携センターと協議
- ・平成29年6月 9日（金）～23日（金）茨城大学との連携状況に関する会員アンケート実施
- ・年内に茨城大学と協議予定

3 委員会、部会等

- ・平成29年6月 5日（月）委員会
- ・平成29年6月16日（金）委員会・合同部会
- ・平成29年9月26日（火）設計部会
- ・平成29年12月8日（金）委員会・合同部会